

---

# Paris Report

April 2017

## CONTENTS

- \* Project 1: MOB Hotel
  - \* Project 2: Galeries Lafayette Shopping & Welcome center
-

## 1. MOB Hotel

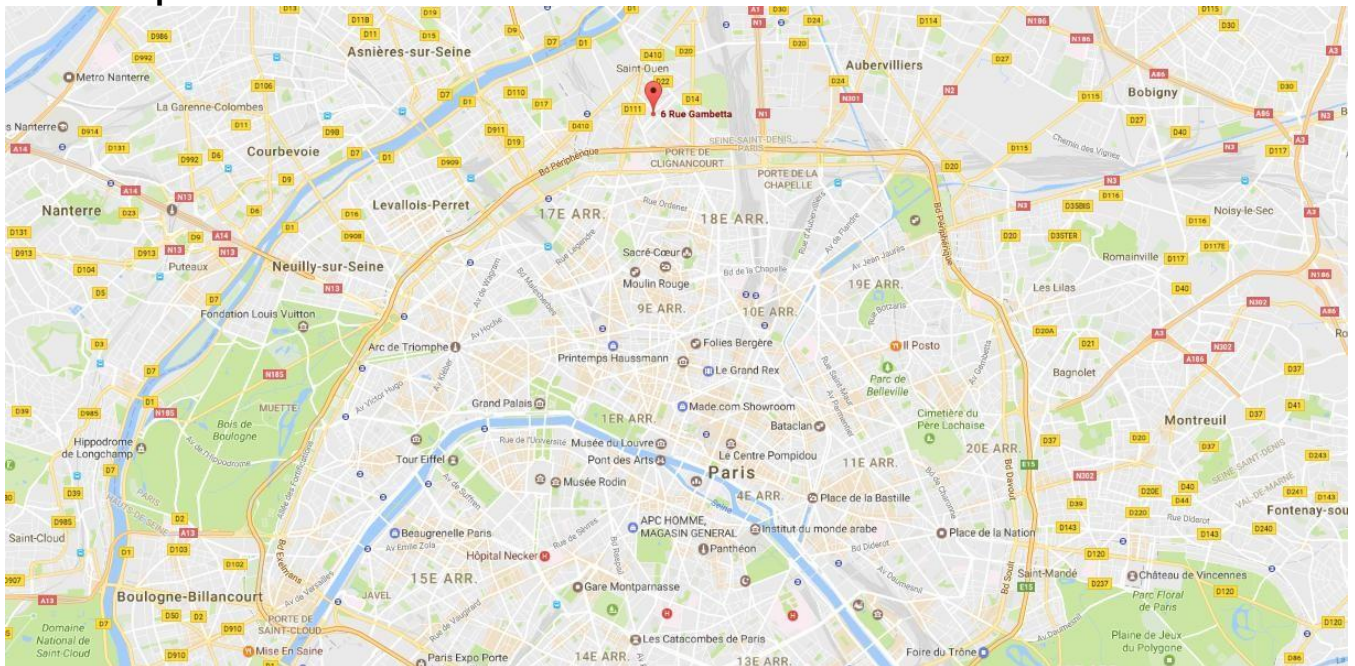
### Project Overview

2017年3月、クリニャンクール骨董市のすぐそばに新業態のホテルが誕生した。Philippe Starck氏が手掛けた人気デザインホテルMama Shelterの創業者のひとりであったCyril Aouizerate氏が作り上げたこのホテルは地域密着型、持続可能な発展がテーマ。ホテルには92の客室のほかに、宿泊客以外も利用できるヴィーガンレストラン、BIOスーパー、映画館、コンサートホールなどの機能があり近隣住民と観光客が交流できる場を提供している。更にスタートアップの共同ワーキングスペースや、クリエイターがPop-Upを展開できるスペースなど若い起業家をサポートする場も提供し、従来のホテルの役割を超えた試みが注目されている。内装は温かみのあるシンプルなデザインで、客室はピンク、ブルー、イエロー、オレンジの単色を使用。どのスペースも過度な装飾はなく、利用者が自分の家のように自然に寛げる雰囲気を出している。クリニャンクール骨董市はパリ北部に隣接するサン・トゥアン市にあり、年間500万人が訪れるパリ最大級の蚤の市で海外からの観光客も多い。一方で治安の悪さが問題視されている地域でもある。近年はおしゃれなレストランやカフェがオープンし、少しずつ雰囲気が改善されているので、新たな人の流れを生み出すMOB Hotelに期待が寄せられている。MOB Hotelは年内にリヨン、続いて2020年までにアメリカのピッツバーグ、ワシントン、ロサンジェルスでオープンする予定である。

### Project Details

1. Brand: MOB
2. Type of Business: Hotel
3. Open Date: 03/2017
4. Location: 4-6 rue Gambetta, 93400 Saint Ouen France
5. Size: 92 rooms, 4200m<sup>2</sup>
6. Interior design: BBC Architectes

### Location Map





(中庭)



(コンセプトイメージ)



(客室 1)



(客室 2)



(ロビー)



(レストラン)

## 2. Galeries Lafayettes Shopping & Welcome center

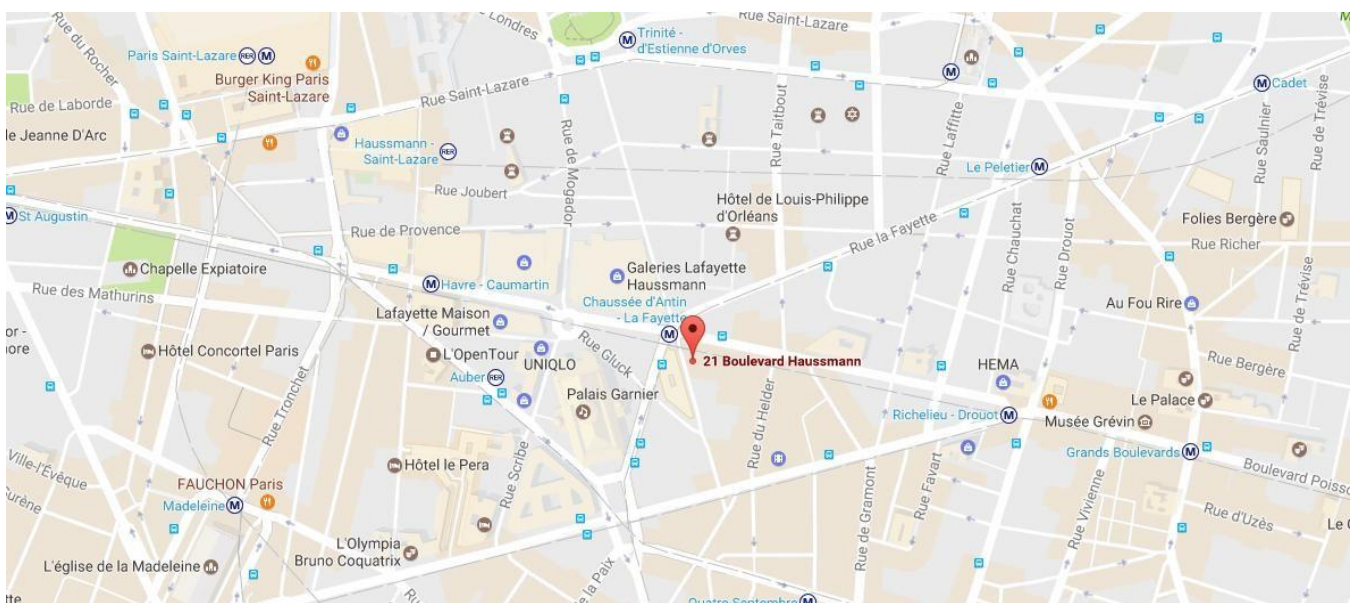
### Project Overview

2017年3月、ギャラリーラファイエット百貨店はオスマン大通り本店の斜め前に‘Shopping & Welcome center’というアジア(特に中国)からのグループ観光客専門の別館をオープンした。ギャラリーラファイエット本店の客層は外国人観光客が半数を占め、中でも中国人がその多くを占めている。2016年には900000人の中国人がパリ及びパリ郊外を観光で訪れ、平均1日200ユーロ消費しているというデータがある。更にギャラリーラファイエット本店は彼らがパリで訪れるNo.2の観光地である(No.1はエッフェル塔)。一方で店内は中国人観光客で混み合い、地元客の足を遠ざける要因になっていた。中国人観光客を歓迎しながらこの問題を解決するため、この‘Shopping & Welcome center’が誕生した。ファサード及び店内はゴールドを基調にしたシンプルなデザイン。地上階と地下1階から成るこの2800m<sup>2</sup>の売り場には、フランスのブランドを中心にファッション小物、食品、お土産品、化粧品などがカテゴリー別にコンパクトに陳列されている。店内の標識はすべて中国語で表記され、販売員の多くも中国語を話す。2015年11月に起きたパリ同時多発テロ以降パリを訪れる観光客は激減しており、百貨店も非常に厳しい状況が続いている。時間のない中国人観光客が効率よく心地よく買い物できる環境を提供し、客単価を上げ売上が改善することが期待される。

### Project Details

1. Brand: Galeries Lafayettes
2. Type of Business: Department store
3. Open Date: 03/2017
4. Location: 21 Boulevard Haussmann, 75009 Paris France
5. Size: 2800m<sup>2</sup>
6. Architect: Ora Ito

### Location Map





(ファサード)



(店内 1)



(店內 2)



(店內 標識)

